

事業評価票（情報システム関係予算）

7	東京都災害情報システム（総務局総合防災部）	運用開始	平成 23 年度		
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> 東京都災害情報システム（D I S）は、災害から都民の生命・財産を守り、都市機能の維持を図るとともに、災害時に都が被害情報等を迅速に収集・活用し、的確な災害対策活動等を遂行するためのシステムである。 				
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年 6 月に画像・映像情報を大量に扱う新D I S が本格稼動したが、平成27年度は機器更新の時期を迎える。 より迅速かつ的確な災害対策活動を遂行するため、機器更新に伴い、災害対策に係る意思決定機能をより一層充実させる必要がある。 				
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> D I S 機器更新に伴う改修 国の広域災害救急医療情報システム（E M I S）連携に伴う改修 災害情報共有システムへの一時滞在施設情報の提供に伴う改修 <p>【平成27年度見積事項】システム改修経費、機器賃貸経費、運用経費、回線使用料</p>				
	27年度見積額	770 百万円	26年度予算額	453 百万円	25年度決算額
行政改革推進部 評価	<ul style="list-style-type: none"> D I S 機器更新については、平成28年度に稼働後 5 年を経過するため更新の必要性は認められるが、機器更新にあたっては、構築方法やスケジュールを十分に調整する必要がある。 その他のシステム改修については、災害時の意思決定に資する情報を的確に反映させるため、その必要性は認められる。 その他の経費のうち回線使用料については、回線の一部見直し等により、積算の精査を要する。 	妥当	見直し	見送り	
		27年度所要額	769 百万円		
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 上記評価に同じ。 	妥当	見直し		
		見送り	その他		
		27年度予算額	769 百万円		
8 東京都災害情報提供システム（総務局総合防災部）		運用開始	平成 19 年度		
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> 東京都災害情報提供システムは、都の防災対策に関する情報を掲載した防災ホームページ及び地図上に避難所等の情報をプロットした防災マップを通じて、平時及び災害時に都民への情報提供を行うシステムである。 				
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> 防災マップは、現在日本語と英語版で情報発信しているが、東京都公式ホームページや防災ホームページでは対応している「中国語」、「韓国語」は未対応である。 そのため、両言語を使用する都内在住の外国人及び旅行者への情報発信が不十分である。 				
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> 防災マップの多言語化の実施 <p>【平成27年度見積事項】システム改修経費、機器賃貸経費、運用経費、回線使用料</p>				
	27年度見積額	93 百万円	26年度予算額	79 百万円	25年度決算額
行政改革推進部 評価	<ul style="list-style-type: none"> 防災マップの多言語化の実施については、災害時に外国人向けの情報を正確に発信する機能として、その必要性は認められる。 しかし、防災マップの多言語化に係るシステム改修経費については、実績を踏まえ作業工数を見直す必要がある。 その他の経費については、精査されており、妥当である。 	妥当	見直し	見送り	
		27年度所要額	91 百万円		
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 上記評価に同じ。 	妥当	見直し		
		見送り	その他		
		27年度予算額	91 百万円		